

単元名 Unit 3 My Future Job

配当時間 11時間

- 単元の目標 (1) 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、行動の目的や、感情の原因などといった情報を整理して伝えたり理解したりすることができる。
- (2) 将来の夢やその実現に向けて行っていることについて、不定詞を使って情報を整理して伝え合することができる。また、職業体験のレポートを読んで、その内容を理解するとともに、自分の考えの要点を述べることができる。
- (3) 将来の夢やその実現に向けて行っていることを、積極的に伝え合おうとする。また、これからの社会を想像し、自分の将来や夢のためにすべきことなどについて理解したり伝えたりしようとする。

標準的な展開例

11250106_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Scene1 不定詞（副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法について学習する。</p> <p>★よく行く場所とその目的を伝え合おう。</p> <p>○Previewを通して、分かったことを伝え合う。</p> <p>○Scene1本文を読んで、概要を読み取る。</p> <p>○不定詞を用いた文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○不定詞を使って、ペアで会話をする。</p> <p>2 Scene2 不定詞（原因を表す副詞的用法）を用いた文の形・意味・用法について学習する。</p> <p>★自分の気持ちを理由とともに相手に伝えよう。</p> <p>○新出語句の確認・練習を行う。</p> <p>○Scene2本文を読んで、概要を読み取る。</p> <p>○不定詞を用いた文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○不定詞を使って、ペアで会話をする。</p> <p>3 Mini Activity さまざまな活動を通して、不定詞（副詞的用法）を用いた文についての理解を深める。</p> <p>★好きな教科や好きなことについて伝え合おう。</p> <p>○Listenに取り組む。</p> <p>○Speak & Writeの課題に取り組む。</p> <p>4 Read and Think1 不定詞（形容詞的用法）を使った文の形・意味・用法を学習する。</p> <p>★不定詞を使って、物について詳しく説明しよう。</p> <p>○不定詞を使った文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p> <p>○ペアになり、物当てクイズを出し合う。</p> <p>・This is a thing to drink some tea.</p> <p>○本文を読んで、分かったことを話し合う。</p> <p>○本文についての問いに答える。</p> <p>○本文を参考に、自分の好きなことやそれを将来に生かすために何をすべきかをまとめる。</p> <p>5 Read and Think2(1) 〈It is…+to+動詞の原形〉を使った文の形・意味・用法を学習する。</p> <p>★身のまわりの簡単なことや難しいことを伝え合おう。</p> <p>○〈It is…+to+動詞の原形〉の用法を知る。</p> <p>○練習問題に取り組む。</p> <p>○ペアで簡単なことや難しいことを伝え合う。</p>	<p>・Previewを視聴し、分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・本文の内容理解を通して、不定詞（副詞的用法）の用法についてつかませる。</p> <p>・Practiceに取り組ませ、生徒の理解度を確認する。</p> <p>・さまざまな場所の写真を提示し、そこへ行く目的を考えさせる。</p> <p>【評】 ペアでの会話活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。</p> <p>・本文の内容理解を通して、不定詞の用法についてつかませる。</p> <p>・Practiceを通して、理解度を確認する。</p> <p>・さまざまな場面絵を提示し、その場面に応じた気持ちやその理由を伝え合わせる。</p> <p>【評】 感情とその理由を伝え合う活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・必要に応じてメモを取るよう指示する。</p> <p>・生徒の理解度に応じて、発話量を増やしてもよい。</p> <p>・Tool Boxを活用させる。</p> <p>【評】 Speak & Writeの活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・不定詞の文を写真などとともに複数提示し、形容詞的用法のルールに気づかせる。</p> <p>・Practiceを通して、理解度を確認する。</p> <p>・教師が示した物について、不定詞を含む文を用いて、ヒントを出させる。</p> <p>【評】 不定詞（形容詞的用法）についての練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・Round1とRound2を通して、本文の内容を詳しく理解させる。</p> <p>・Round3を通して、情報を整理させる。</p> <p>【評】 自分の将来について述べる活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・写真とともに複数の文を提示し、〈It is…+to+動詞の原形〉のルールに気付かせる。</p> <p>・Practiceを通して、理解度を確認する。</p> <p>・写真を提示するなどし、会話のトピックを提供する。</p> <p>【評】 〈It is…+to+動詞の原形〉の用法につ</p>

- 6 Read and Think2(2) 職業体験のレポートの続きを読み取る。
★職業体験のレポートの続きを読んで、その内容について話し合おう。
○本文を読んで、分かったことを話し合う。
○本文についての問いに答える。

○本文を通して学んだことをまとめる。
- 7 Unit Activity 職業体験で学んだことをまとめる。
★職業体験で学んだことを伝え合おう。
○職業体験先や体験内容を整理する。
○グループになり、職業体験について発表する。
- 8 Let's Write1 留守番電話のメッセージへの返信を考える。
★メッセージの内容を理解し、返信メールを書こう。
○メッセージを聞き取る。
○モデル文を読みとる。

○返信メールを書く。
- 9 Grammar for Communication3 不定詞のまとめをする。
★不定詞の使い方を復習しよう。
○不定詞の用法を復習する。

○ペアになり、不定詞を用いた例文を3つの用法に分類する。
○練習問題に取り組む。
- 10 Learning TECHNOLOGY in English 情報技術の進歩について考える。
★情報技術の長所や短所を話し合い、その活用法について考えよう。
○スマートフォンの用途について話し合う。

○スマートフォンの長所や短所をまとめる。

○スマートフォンの活用の仕方を考える。
- 11 単元のまとめ 単元テストに取り組む。
★学習事項をまとめ、単元テストに取り組もう。
○単元テストに取り組む。
○Unitの目標を振り返り、できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。

いての練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・分かったことをペアの生徒に伝えさせる。
 - ・Round1とRound2を通して、本文の内容を詳しく理解・整理させる。
 - ・Round3に取り組ませる。
 - ・AIについての資料などを提示するとよい。
- 【評】本文から学んだことをまとめる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・STEP1とSTEP2に取り組ませる。
 - ・STEP3に取り組ませる。
- 【評】職業体験について発表する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

- ・STEP1に取り組ませる。
 - ・STEP2に取り組ませる。
 - ・内容をつかませるとともに、文章の構成に着目させる
 - ・STEP3に取り組ませる。
 - ・STEP2のモデル文の構成に沿って書かせる
- 【評】返信メールを書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- ・電子黒板やタブレット等を用いて、場面絵を示すなどして、使用場面を想起させる。
 - ・例文を複数提示し、ペアで3つの用法に分類させる。
 - ・Let's Tryに取り組ませる。
- 【評】不定詞についての練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・Task1に取り組ませる。
 - ・スマートフォンの用途を不定詞の文を使って表現させる。
 - ・Task2に取り組ませる。
 - ・スマートフォンの長所や短所について、用途を選択させ、評価させる。
 - ・Task3に取り組ませる。
 - ・Task2で考えたスマートフォンの長所や短所を基に考えさせる。
- 【評】スマートフォンの活用の仕方を考えて書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- 【評】単元テストを通して、不定詞の用法についての「知識・技能」を評価する。
【評】単元テストを通して、不定詞を活用させ「思考・判断・表現」を評価する。

【備考】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。